



学会・研究会・講演会 などのお知らせ

日本訪問看護財団 平成 25 年度 「訪問看護 e ラーニング」

日程：6 月 3 日(月)

受講方法：インターネットを利用した通信教育

受講可能期間：ユーザ ID・パスワード配信日から 5 か月間

内容：「新たな訪問看護研修ステップ 1」に準じた訪問看護に関する基礎的内容(訪問看護論, 訪問看護対象論, 訪問看護展開論, 在宅ケアシステム論, 訪問看護技術論, 訪問看護管理論)

※詳細はホームページ参照

申込期間：6 月 3 日(月)～2014 年 1 月 6 日(月)

受講料：[個人申込] 1 万 5000 円, [都道府県看護協会申込] 1 万 3000 円

申し込み方法：[個人] ホームページより, [都道府県看護協会申込] 各都道府県看護協会の定めによる。

問い合わせ先：日本訪問看護財団「訪問看護 e ラーニング」ヘルプデスク

☎ 03-5860-5322

✉ support@nl-hd.com

URL <http://www.jvnf.or.jp/>

第 38 回日本リハビリテーション 工学協会車いす SIG 講習会 in 盛岡

日程：8 月 20 日(火)～21 日(水)

会場：いわて県民情報交流センターアイーナ(岩手県盛岡市)

内容と定員：コース選択制

A「高齢者・片麻痺者の車椅子一標準型車椅子の工夫と限界」(40 名)

B「高齢者・片麻痺者の車椅子一車椅子の調整機能活用術」(40 名)

C「アクティブユーザーから学ぶ車椅子一活動を広げる車椅子の調整, 調節, 操作テクニック」(定員名)
参加費：1 万 2000～2 万円(詳細はホームページを参照)

申し込み方法：申込書をプリントアウトのうえ, FAX にて申し込み。

※6 月中旬頃, 講習会情報詳細を下記ホームページに掲載後, 受付開始予定(車いす SIG メンバーの優先受付期間あり)。

問い合わせ先：車いす SIG 講習会事務局

〒235-0033 神奈川県横浜市磯子区杉田 2-7-20

担当：深野栄子

☎ 045-352-8165

FAX 045-352-8166

URL <http://www.wheelchair-sig.jp>

日本訪問看護振興財団 研修

①訪問看護管理セミナー
一経営・運営管理

日程：6 月 8 日(土)・9 日(日)

会場：東京都看護協会(東京都新宿区)

ねらい：[1 日目] 訪問看護ステーションの経営管理を理解する/[2 日目] 訪問看護サービスの質とワークライフバランスを高める運営管理ができる

プログラム：[1 日目]「訪問看護ステーションの経営とは」「経営安定に導くためのマーケティング」「訪問看護ステーションの黒字化を達成するための方策」

[2 日目]「訪問看護ステーションの運営管理」「地域包括ケアシステム構築に向けた訪問看護の役割」

講師：[1 日目] 梅本哲(医療産業研究所)/[2 日目] 篠原かおる(訪問看護ステーション青い空), 佐藤美穂子(財団常務理事)

参加費：会員 1 万 2000 円, 非会員 3 万円

※1 日受講は会員 7000 円, 非会員 1 万 7000 円

②基礎講座

一伝えます, 訪問看護の魅力

日時：6 月 22 日(土)・23 日(日)

会場：愛知県歯科医師会館(愛知県名古屋市中)

ねらい：[1 日目] 訪問看護制度を理解し, 訪問看護過程の展開ができる/[2 日目] 訪問看護の実践から訪問看護を理解し, 思い切って一歩が踏み出せる

プログラム：[1 日目] 訪問看護制度, 訪問看護過程の理解, 訪問看護過程展開(演習)

[2 日目] 訪問看護の実践, 訪問看護技術, 地域における訪問看護師の役割と協働

講師：(1 日目) 上野まり(財団事業部)/[2 日目] 平原優美(財団立あすか山訪問看護ステーション・在宅看護専門看護師・訪問看護認定看護師)

参加費：会員 1 万 2000 円, 非会員 3 万円

※1 日受講は会員 7000 円, 非会員 1 万 7000 円

③質の高い在宅ケア実践のための ELNEC-J

日程・会場：

[東京] 7 月 6 日(土)・7 日(日) JNA ホール(東京都渋谷区)

[奈良] 10 月 12 日(土)・13 日(日) 奈良県文化会館(奈良県奈良市)

ねらい：エンド・オブ・ライフ・ケアを理解し, 症状マネジメントを行う訪問看護師の役割について学ぶとともに, チームケアの質を向上させる具体的方策について考える

プログラム：エンド・オブ・ライフ・ケアにおける看護・倫理的問題・文化への配慮/症状マネジメント/コミュニケーション/高齢者のエンド・オブ・ライフ・ケア/喪失・悲嘆・死別/臨死期のケア

講師：桑田美代子(青梅慶友病院看護介護開発室・老人看護専門看護師・ELNEC-J 指導者講師), 清水佐智子(鹿児島大学医学部保健学科看護学専攻・ELNEC-J 指導者講師), 竹之内沙弥香(京都大学大学院医学

研究科人間健康科学系専攻・ELNEC-J指導者＝奈良会場）、千葉恵子（亀田総合病院緩和ケアチーム専従・緩和ケア認定看護師＝東京会場）、金井恵美（奈良県立医科大学附属病院・緩和ケア認定看護師＝奈良会場）、杉下薫（済生会奈良病院・緩和ケア認定看護師＝奈良会場）、平原優美、平野和恵（財団事業部・緩和ケア認定看護師）

参加費：2日間1万円

※日本財団助成事業

④急変対応セミナー

—症状変化に対するマネジメント力を高める

日程：7月27日（土）

会場：TKP 横浜ビジネスセンター（神奈川県横浜市）

ねらい：在宅療養者の急変症状を理解し、安心して療養生活が送れる支援の方策を学ぶ

プログラム：在宅療養者におこりやすい急変時の症状とアセスメント及び緊急時対応／看取りにおける症状変化（起こるべくして起こりうる症状）／医師、ケアマネジャー、介護職員と訪問看護師の連携の実例

講師：平原佐斗司（梶原診療所）、小暮和歌子（ふれあい訪問看護ステーション・訪問看護認定看護師）、佐藤美穂子

参加費：会員7000円、非会員1万7000円

⑤喀痰吸引・経管栄養セミナー

（東京都の指導者養成事業を修了した者とみなす研修）

日程：7月28日（日）

会場：東京都看護協会（東京都新宿区）

ねらい：喀痰吸引と経管栄養の実地研修の指導ができる／喀痰吸引等医療的ケアの必要な利用者のケアを介護職員等と協働し、ケアの質と安全が確保できる

プログラム：介護職員等の医療的ケアに関する制度（障害者総合支援法等含む）／不特定の者・特定の者に対する喀痰吸引等研修制度とカリキュラムの概要／喀痰吸引等の実施に

関する体制／医師・看護職員・介護職員との役割分担／安全管理（医療的ケアの必要な利用者に対する介護職員との協働、ヒヤリ・ハット報告の意義など）／喀痰吸引（口腔・鼻腔・気管カニューレ内部）に関する知識・技術の指導のポイント／（講義・演習）経管栄養（胃ろう・腸ろう・経鼻経管栄養）に関する知識・技術の指導のポイント／（講義・演習）実地研修における評価のポイント

講師：佐藤美穂子、高橋洋子（財団立おもて参道訪問看護ステーション・訪問看護認定看護師）

⑥精神障害者の在宅看護セミナー

日程：5日間研修

[第1回] 8月31日（土）、9月1日（日）、27日（金）、28日（土）、29日（日）

[第2回] 2014年2月8日（土）、9日（日）、21日（金）、22日（土）、23日（日）

会場：東京都内

ねらい：精神障害者施策、精神障害者の病態と治療・集団療法、援助技術等を理解し、訪問看護体制を整えて、精神障害者と家族への看護が実践できる

プログラム：[8月31日]「精神保健の現状と動向」川中淑恵（厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課）／「訪問看護におけるメンタルヘルスケア」野末聖香（慶応義塾大学看護医療学部）

[9月1日]「精神障害者の心理社会療法」西尾雅明（東北福祉大学総合福祉学部）／「精神障害者への集団療法と精神リハビリテーション」福山敦子（ACT-K ねこのて訪問看護ステーション・精神看護専門看護師）

[9月27日]「精神障害者の家族及び介護者等への支援」田上美千佳（前東京都医学総合研究所）／「精神訪問看護の基礎」萱間真美（聖路加看護大学看護学部看護学科精神看護学研究室）

[9月28日]「精神障害者の病態」「精神障害者の薬物療法と最新治療法」野田文隆（大正大学人間学部人間環境学科）／「精神障害者の訪問看護

の動向・最新知識と制度活用」仲野栄（日本精神科看護技術協会）

[9月29日]「精神訪問看護の実例①」寺田悦子（多摩在宅支援センター）／「精神訪問看護の実例②地域」のさまざまな機関・職種と連携する訪問看護」金井竹子（ケアサポートカナイ訪問看護ステーション）

対象：精神科訪問看護に従事する看護職員、作業療法士等

参加費：会員3万円、非会員6万円

【以下共通】

問い合わせ・申し込み先：日本訪問看護財団

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2 日本看護協会ビル5階

☎ 03-5778-7005（研修担当）

FAX 03-5778-7009

URL <http://www.jvnf.or.jp/>

第17回日本看護管理学会 学術集会

日程：8月24日（土）・25日（日）

会場：東京ビッグサイト（東京都江東区）

テーマ：人口減少時代の人的資源管理

事前参加申し込み締め切り：6月27日（木）

参加費：[事前] 会員1万円、非会員1万1000円、学部学生3000円
[当日] 会員1万2000円、非会員1万3000円、学部学生3000円

※懇親会費別途5000円

問い合わせ先：第17回日本看護管理学会学術集会 運営事務局

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル18階 日本コンベンションサービス株式会社内

☎ 03-3508-1265

FAX 03-3508-1302

✉ janap17@convention.co.jp

URL [PC] <http://www2.convention.co.jp/janap17>

[携帯] <http://mdpj.jp/janap17/>

第9回東京女子医科大学 看護学会学術集会

日時：10月5日(土)9:30~17:00

会場：東京女子医科大学 弥生記念講堂(東京都新宿区)

テーマ：看護と言葉—リベラルアーツの視点から

プログラム：会長講演「看護と言葉」田中美恵子(東京女子医科大学看護学部)／教育講演「看護における言葉と身体—人と人の中から立ち上がる現象」阿保順子(長野県看護大学)／一般演題／サテライトセミナー「看護師の医療事故克服とリベラルアーツ」奥津康祐(東京女子医科大学医学部)／ミニ教育セミナー1「看護研究におけるグラウンデッドセオリー・アプローチ」青木雅子(東京女子医科大学看護学部)、落合亮太(東京女子医科大学看護学部)／ミニ教育セミナー2「看護研究におけるナラティブアプローチ」田中美恵子(東京女子医科大学看護学部)／シンポジウム「看護教育にリベラルアーツはどのように貢献する可能性を持っているか？」足立智孝(亀田医療大学看護学部)、丹木博一(上智大学短期大学部英語科)、木村みどり(東京女子医科大学看護学部)、味木由佳(東京女子医科大学看護学部)

参加費：

[~8/30]：会員3000円、非会員4000円、大学院・認定看護師教育センター学生2000円、看護学生1000円

[当日] 会員4000円、非会員5000円、大学院・認定看護師教育センター学生3000円、看護学生1000円

【演題募集】

応募締切：6月28日(金)必着

※詳細はホームページ参照

問い合わせ先：事務局

〒162-8666 東京都新宿区河田町8-1 東京女子医科大学看護学部

FAX 03-3341-8832

E nrc-09.bk@twmu.ac.jp

URL <http://www.nrctwmu.jp/>

認知症の人と家族への 援助をすすめる 第29回全国研究集会

日時：10月13日(日)9:30~16:00

会場：米子コンベンションセンター(ビッグシップ)多目的ホール・情報プラザ(鳥取県米子市末広町)

テーマ：認知症の医療、介護、地域の連携を考える—本人も家族も安心して暮らせるために

プログラム：講演「認知症とともに生きる時代を迎えて—認知症の行動科学」佐藤真一(大阪大学大学院人間科学研究科)／事例発表／シンポジウム「認知症にやさしい介護保険制度へ」

【演題募集】 上記目的・テーマを踏まえた実践、体験

発表者：立場・職種不問。

発表形式：口述(15分程度)・ポスター発表

応募方法：表題、趣旨(1000字程度)、口述・ポスターの別、氏名、職業、住所、電話を明記し、郵送またはEメールにて。

応募締切：7月1日(月)

問い合わせ先：認知症の人と家族の会

〒602-8143 京都府京都市上京区堀川通丸太町下る 京都社会福祉会館2F

TEL 075-811-8195

FAX 075-811-8188

E office@alzheim.or.jp

URL http://www.alzheimer.or.jp/?page_id=159

第13回日本外来精神医療 学会 第54回日本児童青年精神 医学会総会

第13回日本外来精神医療学会

テーマ：情報化社会と外来精神医療—あなたをもっと知りたくて

日程：7月27日(土)・28日(日)

第54回日本児童青年精神医学会総会

日程：10月10日(木)~12日(土)

【以下共通】

会場：札幌コンベンションセンター(北海道札幌市)

問い合わせ先：事務局

〒060-0003 札幌市中央区北3条西3丁目1 札幌大同生命ビル株式会社コンベンションリンケージ内

TEL 011-272-2151

FAX 011-272-2152

E jaaps13@c-linkage.co.jp

地域社会振興財団研修会 第34回保健活動研修会

日程：8月23日(金)~25日(日)

会場：自治医科大学地域医療情報研修センター(栃木県下野市)

受講料：2万5000円

内容：地域保健・職域保健・学校保健など、公衆衛生活動の実勢の場における企画立案や評価のための研究活動を行い、学会発表・論文執筆にいたる一連の過程について学習する。

プログラム：①研究を遂行するために必要な基礎知識／②研究の現状把握のための文献検索や情報収集／③政策策定過程における研究成果の活用／④グループワークによる研究計画の立案／⑤コンピュータを用いたデータ解析

対象：地域保健・職域保健・学校保健の現場で保健活動を実践する保健師、看護師、管理栄養士、医師等／今後、保健活動において研究を行う予定がある者

申込期間：8月2日(金)まで

受講料：2万5000円

申し込み方法：専用の受講申込書(ホームページよりダウンロード可)を郵送

問い合わせ先：地域社会振興財団事務局研修課

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺3311-160

TEL 0285-58-7436

FAX 0285-44-7839

E fdc@jichi.ac.jp

URL <http://zcpsz.or.jp/>